



あなたは
285,601人目
の読者です！

いせさき未来プレス

活動写真館（12月～3月。イベントが開催される日を願って・・・）



左：桐生市議会、議会基本条例視察。災害時や今回のコロナウイルス感染症発生時には特に議会が各議員の意見をまとめた提言が必要と感じています。今後も議論を続けていきます。
右：伝統ある「あずまマラソン」に参加しました。5km・3kmをゆっくり楽しんで走りました。

令和2年3月16日にこの文章を書いておりますが、前号を作成した昨年12月には現在のような新型コロナウイルス感染症で世の中が大きく揺れ動くような事態になっているとは想像しておりませんでした。

感染拡大を防止するため、現場・学校・職場・地域において、ご協力をいただいている事に感謝申し上げます。

まだまだ未熟な立場ではありますが、今の状況を好転、あるいは悪化を少しでも食い止められるよう、ご指導をお願いいたします。

なお、市政課題は多岐に渡るため、新型コロナウイルス感染症の情報も掲載しつつ、今号を発行しました。ご理解をお願いいたします。



◆新型コロナウイルス感染症（3/16時点の連絡先等）

市は、令和2年2月28日(金曜日)午前9時に市長を本部長とする、「伊勢崎市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しました。

自身や家族の感染が疑われる場合

- 伊勢崎保健福祉事務所 電話：0270-25-5066(夜間・土曜日・日曜日・祝日は除く)

電話相談窓口

- 厚生労働省 電話：0120-565-653
時間：午前9時から午後9時(土曜日・日曜日・祝日も実施)
- 群馬県庁 保健予防課 電話：027-224-8200
時間：午前8時30分～午後5時15分(平日)
午前10時～午後4時(土曜日・日曜日・祝日) 左記の時間外は027-223-1111

企業支援情報

- 経産省中小企業金融相談 電話：03-3501-1544 (平日・休日ともに9時～17時)
- 群馬県 融資相談 電話 027-226-3332
経営相談 電話 027-265-5013
(平日の午前8時30分から午後5時15分 土日祝日の午前10時から午後4時)

ご意見お寄せください！

住所：伊勢崎市太田町1146-7 メール：swrmg866@ybb.ne.jp
電話：090-7836-3135(取れない時は折り返し電話します)
馬庭 充裕 (まにわ みつひろ)

—伊勢崎市議会議員— いせさき未来代表 1978年11月22日生まれ。41歳
尚学館中学(宮崎県)、日高高校(和歌山県)を経て、群馬大学卒業(理学療法士・呼吸療法認定士)。美原記念病院に勤務後、現職。市内太田町在住、家族は妻・娘(高校生)・息子(中学生)

左：消防出初式(無火災を祈念しました。)
中：人権について考える集い
右：南地区作品展にお邪魔しました。画像のように力作揃い。



左：前立腺がん講演会に参加。詳細をブログに書きました「前立腺 まにわ充裕」と検索下さい。
右：三郷地区芸能発表会。今回の会場は境でした。



赤ちゃんから高齢者まで、又、健常者から障害を持った方まで一緒に過ごすという考えの元に作られた施設(まち)シェア金沢を視察しました。高齢者も障害者もいきいきと働くこのまちは、これからのまちづくりを深く考えさせられました。
左：行善寺敷地内の公園スペース。100名以上の障害者の方が働くこの空間は閉鎖的とはほど遠いです。
右：施設には地元住民のマイカップが置いてあり、地域との交流はイベントに限らずにごく日常的に行われております。

①

馬庭 充裕
予算代表質疑①

必読!!! 市長が極めて、極めて重要な答弁を行いました。

公共施設の統廃合について

質疑…(市が策定した個別施設計画に対して市民から)パブリックコメントにて、廃止の方針の赤堀芸術文化プラザ・赤堀剣道場・赤堀テニスコート・香林運動公園について、廃止の中止を求める意見が寄せられ、**剣道場・テニスコート・運動公園の廃止の方針は一転して(存続に)変更となりました。**

利用者のご意見は尊重すべきですが、担当課も財政難の中、様々な検討の上で計画を策定した事と思います。第三子以降出生祝い金・いこいの家を含む入浴施設の統合計画・そして今回の個別施設計画の廃止の撤回と、事業や施設の見直しは本当に大変な事だと思います。(本市は**反対意見を受け、令和元年度、3回の事業廃止の撤回を行いました。**)

本員も地元公民館や学校をはじめとした公共施設を有するので、いつかは地元課題として直面するため、本市の方針転換を一方的に批判する事は出来ませんが、今後、職員が事業の縮小・廃止を検討する際に「反対されるからやめておこう」というマインドに陥らないように、一つ一つの事例を教訓として、情報を共有し、丁寧な段取りを行い、全体の最適や将来を見据えた執行が行えるような体制整備をお願いいたします。

その背景の元、お伺いいたします。公共施設の統廃合の推進は来年度も絶えず行っていくのですが、先進自治体の方法を学ぶ事・所管のみに任せるのではなく全体的に取り組む事も必要ではないかと思えます。公共施設統廃合の考え方・進め方についてお聞かせください。

②

馬庭 充裕
代表質疑②

170行政区に年度あたり一律30万円を交付する補助金。その行方は、、、

地域コミュニティ活動補助金について

本市の財政はこれまでとは異次元の段階の非常に厳しい段階に突入しています。そのため、文化会館改修や新給食調理場整備が完了したにも関わらず新規の大型事業の予算は令和二年度に計上されておりません。7年前から問題意識を持ち、その有効性を定期的に質してきた地域コミュニティ活動補助金を取り上げました。

質疑…地域コミュニティ活動補助金は、令和二年度に30年度から開始した3か年分の一括交付の一つの区切りを迎える事から総合的な検証を行うとしていました。住宅リフォーム助成金の例のように効果は高くとも事業の縮小・廃止が全体的に進められる中、この事業も検討しなければなりません。来年度、どのような検証を進めていくのか考えをお聞かせください。

答弁…効果の把握につきましては、各行政区からの補助金の実績報告及び地区説明会や区長役員会でご意見をお伺いし、必要性及び有効性の視点から検証をしております。特に3か年分一括交付の実施につきましては、会議所などの大規模改修が実現でき大変有効であったと評価を頂きまして、大きな効果があったと考えております。

継続判断につきましては、平成30年度からはじまった3か年分一括交付が令和二年度で区切りを迎えますことや補助金交付から8年目が経過することを踏まえまして、地区説明会や区長役員会においてご意見を伺いながら事業の効果について総合的に検証を致しましたところ、一定の形でコミュニティの根幹が整備をされ、当初の目的を達成しましたことから**令和二年度をもってこの補助金を終了いたします。**

上記の質疑に対する市長答弁は下記をご覧ください

答弁…個別計画を策定するにあたり、議員からのご指摘もございましたけども、それぞれ利用者のみなさんのご意見を伺っておりますと廃止する施設はゼロになります。

今まで利用されておられる方は存続を希望されますから、計画を作る段階で市民の皆さんの、あるいは利用者の皆様のご意見を伺っておりますと、公共施設を廃止する施設は1施設もなくなります。

ということとは必ず現在の公共施設の全てを維持していかなければならない。必要があれば建て替えをしていかなければならなくなる。ということになります。こういったことをいつまで続けられるかという事だろうと思えます。

姑息な手段でありますけども現状として行政が出来る範囲としますと、**現状あるものは使えるうちは使ってもらう、いつか限界がきたらその時点で考えてもらうという事しかないのではないかと思えます。**

これは非常に計画性の無い姑息な手段ではありませんけど、実際に現在使っている公共施設を廃止する上ではそのぐらいいしか手段が無いのではないかと思います。

③

まにわ充裕
新年度予算質疑

令和二年度予算をチェック!

その他の本会議・予算委員会の質疑から

質疑…本町1区2区で、客引きなど不安の声をお聞きします。取り組みを伺います。

答弁…環境浄化パトロールを年二回、下校時及び夜間に週2回の防犯パトロール、毎月1回の客引き行為等の実態調査を実施。客引き行為等防止に関する条例は、先進地の調査研究等、総合的に必要性等を判断します。

質疑…年末の年賀状交通渋滞について現状の把握と郵便局への対策のお願いは?

答弁…路上駐車の問題をお願いした経緯がある。駐車場確保や交通マナーの話をしていく。

質疑…ファミリーサポートセンター事業(子どもの預かり事業)は柔軟な対応が可能なサービス。援助会員の確保と報酬の検討は?

答弁…重要性は認識。周知をさまざまに図っている。来年度の報酬変更の予定はないが、令和3年度以降に改定できるか考えたい。

質疑…来年度実施する学校生活調査(ハイパーQ)は今後の学級運営の在り方を複数の教師の目で考えるのに有効な調査。調査の偏りが無いように進めて頂きたい。調査の説明・時期・フォローアップの予定は?

答弁…客観的に重要なデータであり、その点を指導していく。フォローアップは作成者を招いての講演会を実施する予定。

質疑(休止中の市民プールについて)プール新設は多額の費用を要するので、長期間の検討が必要。プール現在地をどうするかは新設と分けて考えるべきでは?

答弁…プールを現在地で新設するには莫大な費用がかかる。現在地ではプールは難しい。